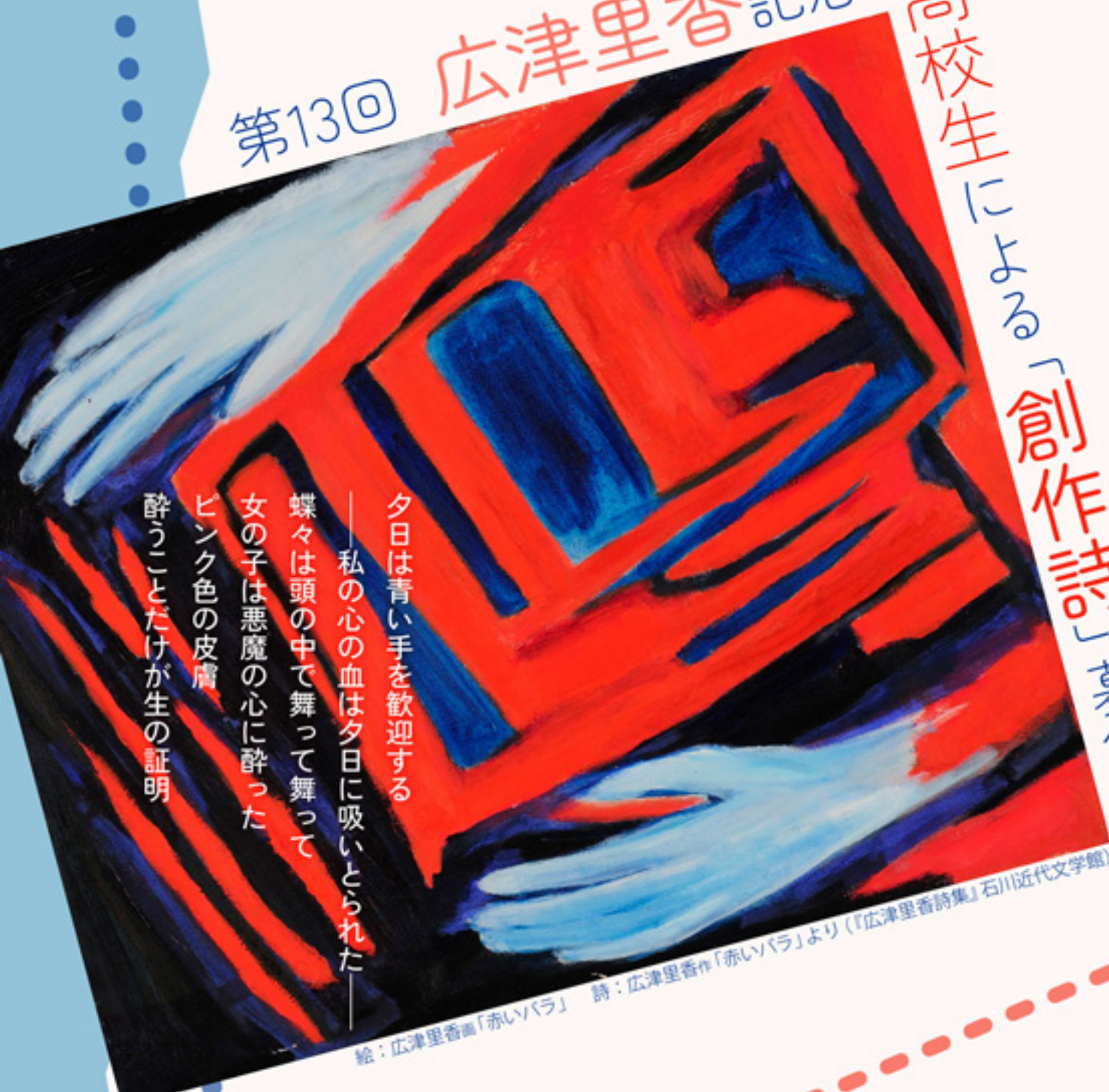


第13回 広津里香記念

高校生による「創作詩」募集



夕日は青い手を歓迎する
—— 私の心の血は夕日に吸いとられた ——
蝶々は頭の中で舞って舞って
女の子は悪魔の心に酔った
ピンク色の皮膚
酔うことだけが生の証明

絵：広津里香画「赤いバラ」 詩：広津里香作「赤いバラ」より（『広津里香詩集』石川近代文学館）

高校時代を金沢で過ごし、詩と絵画を残して29歳で夭折した広津里香を顕彰し、石川県の高校生のみずみずしい感性から生まれた詩を募集します。



第13回 広津里香記念 高校生による「創作詩」募集要項



広津里香 (ひろつりか)

昭和13(1938)年～昭和42(1967)年

詩人、画家。本名広津啓子。東京生まれ。東大教育学部卒、早大大学院修了。父が金大工学部教授として赴任のため、中学・高校時代を金沢で過ごす。油絵制作中に再生不良性貧血が悪化し死亡。没後、詩集『量られた太陽』(昭45) 詩画集『黒いミサ』(昭50) 手記『死が美しいなんてだれが言った』(昭52) 詩集『白壁の花』(昭54)『広津里香詩集 蝶の町』(昭62) 手記『私は優雅な叛逆者』(平元)など十数冊の著書が家族らの手によって刊行される。平成24年には石川近代文学館オリジナル文庫本として『広津里香詩集』(制作・造本設計 亀鳴屋)を刊行した。

(『広津里香詩集』石川近代文学館)

ことば
美しい言葉、醜い言葉
みんなうそ
ことばは自分で生きている
虚偽の殻を脱ぎ棄てれずに

募集内容	高校生の自由な感性から生まれた「詩」。自作の未発表作品に限ります。	
応募資格	石川県内の高等学校に在籍する生徒(高等部・高専3年までを含む)	
応募規定	一人一作品とします。作品にはタイトルを付け、特殊な読みにはふりがなを付けてください。また、応募の際には住所・氏名(要ふりがな)・年齢・電話番号・学校名・学年を明記してください。	正賞 心の窓
賞	優秀賞1点/正賞 ガラス作品「心の窓」(辻和美氏制作)・賞状・図書カード・石川近代文学館オリジナル文庫本『広津里香詩集』 入賞7点/賞状・図書カード・石川近代文学館オリジナル文庫本『広津里香詩集』	
選考委員	上田正行氏(金沢大学名誉教授) 井崎外枝子氏(詩人・広津里香同級生) 紅玉いづき氏(作家)	
応募方法	学校単位、個人での応募、いずれも可。郵送、持参、FAX、メールにて受け付けます。メールでの応募は、メール本文に入力するか、txtファイルあるいはWordファイルに入力したものを添付してください。メールの件名は「高校生による創作詩」としてください。	
応募先	〒920-0962 石川県金沢市広坂2-2-5 石川四高記念文化交流館内 (公財)石川近代文学館「高校生による創作詩」係 FAX/076-261-1609 メール/kinbun@kinbun.com	メール▶ 
応募留意点	応募作品は返却いたしません。 入賞者の作品・氏名・学校名・学年については、入賞作品集や館報に掲載するほか、企画展示として展示させていただきます。また、新聞・テレビ等に公表いたします。	
募集期間	令和8年4月1日(水)～6月25日(木)※必着	
結果発表	令和8年7月、入賞者への通知をもって行います。学校単位での応募の場合は、学校を通じてご連絡いたします。	
入賞作品展	入賞作品は、入賞者コメント・入賞者自身や入賞作を表すような写真と共に、7月25日(土)よりパネル展示をさせていただきます。 会場：石川県立図書館(石川県金沢市小立野2丁目43-1) 屋内広場 主催：公益財団法人石川近代文学館 共催：石川県立図書館	
表彰式 & 朗読会	令和8年8月1日(土)に開催。賞状・記念品の贈呈の後、作者自身による入賞作品の朗読を予定。 引き続き広津里香の詩をお聴きいただけます。 朗読者：宗村春菜氏(yagiza) 会場：石川県立図書館 だんだん広場 共催：石川県立図書館	